

平成27年度木津川市保育料徴収基準額表(案)

国 階層 区分	市町村民 税額等	(新) 徴収基準月額				階層 区分	現在の所得区分	(旧) 徴収基準月額				備考
		満3歳未満 保育標準時間	満3歳未満 保育短時間	満3歳以上 保育標準時間	満3歳以上 保育短時間			0歳児の場合	1・2歳児の場合	3歳児の場合	4歳児以上の場合	
第1階層	生活保護 世帯	0	0	0	0	A	生活保護	0	0	0	0	0
第2階層	市町村民税 非課税	7,500	7,300	5,000	4,900	B	市町村民税 非課税世帯	3,000	3,000	2,300	2,300	
		国:9,000	国:9,000	国:6,000	国:6,000		負担増額(増加率)	4,500 250%	4,500 250%	2,700 217%	2,700 217%	
第3階層	所得割 0円~ 48,500円	13,500	13,200	10,800	10,600	C 1	市町村民税 均等割の額のみ	10,000	10,000	7,300	7,300	
							負担増額(増加率)	3,500 135%	3,500 135%	3,500 148%	3,500 148%	
		国:19,500	国:19,300	国:16,500	国:16,300	C 2	市町村民税 所得割課税世帯	11,500	11,500	8,800	8,800	
							負担増額(増加率)	2,000 117%	2,000 117%	2,000 123%	2,000 123%	
第4階層	所得割 48,600円~ 96,900円	28,500	28,000	20,400	20,000	D 1	所得税 25,000円未満	18,900	18,300	14,300	14,300	
							負担増額(増加率)	9,600 151%	10,200 156%	6,100 143%	6,100 143%	
		国:30,000	国:29,600	国:27,000	国:26,600	D 2	25,000円以上 40,000円未満	21,900	21,300	16,700	16,700	
							負担増額(増加率)	6,600 130%	7,200 134%	3,700 122%	3,700 122%	
第5階層	所得割 97,000円~ 168,900円	36,000	35,300	24,900	24,400	D 3	40,000円以上 63,000円未満	30,200	29,300	24,400	20,800	
							負担増額(増加率)	5,800 119%	6,700 123%	500 102%	4,100 120%	
		国:44,500	国:43,900	国:41,500	国:40,900	D 4	63,000円以上 103,000円未満	36,900	36,000	26,200	22,300	
							負担増額(増加率)	-900 98%	0 100%	-1,300 95%	2,600 112%	
第6階層	所得割 169,000円~ 300,900円	47,500	46,600	27,000	26,500	D 5	103,000円以上 203,000円未満	44,500	43,300	28,000	23,800	
							負担増額(増加率)	3,000 107%	4,200 110%	-1,000 96%	3,200 113%	
		国:61,000	国:60,100	国:58,000	国:57,100	D 6	203,000円以上 413,000円未満	48,800	47,500	29,800	25,300	
							負担増額(増加率)	-1,300 97%	0 100%	-2,800 91%	1,700 107%	
第7階層	所得割 301,000円~ 396,900円	62,000	60,900	27,300	26,800	D 7	413,000円以上 573,000円未満	56,000	54,400	33,400	27,000	
							負担増額(増加率)	6,000 111%	7,600 114%	-6,100 82%	300 101%	
		国:80,000	国:78,800	国:77,000	国:75,800	D 8	573,000円以上 734,000円未満	64,400	62,400	33,700	27,300	
							負担増額(増加率)	-2,400 96%	-400 99%	-6,400 81%	0 100%	
第8階層	所得割 397,000円~	70,600	69,300	27,700	27,200	D 9	734,000円以上	72,800	70,600	34,000	27,700	
		国:104,000	国:102,400	国:101,000	国:99,400		負担増額(増加率)	-2,200 97%	0 100%	-6,300 81%	0 100%	

※給付単価限度までしか徴収できないという制限があるため、満3歳以上の利用者負担は、第4階層付近から大幅に抑制されてしまう。

※満3歳未満の保育料は、国階層区分の上限額にあわせると高額の負担となる。満3歳以上の保育料に係る給付単価限度は、現行と同水準のため、大きな影響なし。

2人以上入所している場合には、以下により徴収する。
*年齢が高い児童から、1人目全額、2人目半額、3人目以降0円